

おひさま サタタ

2016



vol.166

11



はいっポーズ!

《留辺蘂地区・大富》
山本理恵さんと遼太くん

(紹介は2ページです)

特集

- 農協法公布記念日にあたって
- 味覚の秋到来!
各地でお祭り開催



高級菜豆のお積み

季節の薫り



外気も徐々に冷たくなって野山の紅葉も一段と濃さを増してきている。秋の深まりとともに季節の色を変えていく。紫花豆の主産地である温根湯地区のいたるところにオレンジ色のシートで覆われた高級菜豆のお積み場が、数多く並んでいる。

春に一粒一粒丁寧にまかれた種は、多くの手間をかけ育てられ、刈り取り後、自然乾燥をしながら脱穀を待つ。これから脱穀機で莢、莖、大粒の豆と分けられていく。

主に北海道などの冷涼な地域で栽培される紫花豆は、関東や関西、九州などに届けられ、煮豆やお菓子、スープなど様々に姿を変え、全国の消費者が待つ食卓に運ばれていく。
(高田 陽介)

【JAきたみらいの高級菜豆（白花豆・紫花豆・虎豆・大福豆）の作付け面積は約256[㍎]。写真は10月19日、温根湯地区の児玉三智夫さんの圃場で撮影】

もくじ CONTENTS

○おひさまサラダクッキング……18	○ほのぼのの広場……10	○JAからのお知らせ……12	○季節の薫り……2	○表紙紹介……2	○地域だより……8	○ほのぼのの広場……10	○きたみらいのホームページ・記念の一枚・ブリティーウーマン・わが家のアイドル	○JAからのお知らせ……12	○季節の薫り……2	○表紙紹介……2	○地域だより……8	○ほのぼのの広場……10	○きたみらいのホームページ・記念の一枚・ブリティーウーマン・わが家のアイドル
「サンマとキノコのスパゲティ」	「トマトとモッツアレラのサラダ」	「おひさまサラダクッキング」	「サンマとキノコのスパゲティ」	「トマトとモッツアレラのサラダ」	「おひさまサラダクッキング」	「サンマとキノコのスパゲティ」	「トマトとモッツアレラのサラダ」	「おひさまサラダクッキング」	「サンマとキノコのスパゲティ」	「トマトとモッツアレラのサラダ」	「おひさまサラダクッキング」	「サンマとキノコのスパゲティ」	「トマトとモッツアレラのサラダ」

表紙紹介

元気で健康に育って

風の冷たさが冬の訪れを感じさせる11月2日、おうちを訪ねるとお母さんと一緒に運太くんが迎えてくれました。

7月から歩けるようになり、歩くことがだいぶ上手になった運太くん。食べ物にはヨーグルトやバナナが好きです。外遊びが大好きで、家の周りや畑にも行くほど元気いっぱいです。

言葉も「アンパンマン」や「ママ」など少しずつ増えています。大好きなアンパンマンのお絵かきも得意です。

最近はDVDを見ながら、手遊びをマネします。お風呂はお父さんとお母さん、お父さんっ子の一面もあります。

そんな運太くんにお父さんとお母さんは「元気で健康に育って欲しい」と話してくれました。
(高田 陽介)



【ご家族紹介】
前列左から～お父さんの山本栄祐さん(28)、運太くん(1歳2ヶ月)、お母さんの理恵さん(35)。
後列左から～おばあちゃんの木村啓子さん(67)、おじいちゃんの敏行さん(69)。
作付内容：小麦、豆類、甜菜、馬鈴しょ、大根などを約17[㍎]

農協法公布記念日にあたって

制定より69年目の11月19日



北海道農業協同組合中央会
会長 飛田 稔 章

展開しながら今日に至っております。言うまでもなく、農協法は農協の組織・事業を運営する基本法として極めて重要な役割を担っておりますが、農協法公布記念日を契機に、組合員・役員の皆様と改めて協同組合の原点に立ち返り、その意義と役割についての共通認識を深めたいと考えます。

協同の利益のために尽くし 自分の利益に還ってくる

まず、協同組合の経済的意義ですが、新自由主義経済の考え方が浸透していく中、東京大学大学院の鈴木宣弘教授が指摘された「今だけ、金だけ、自分だけ」という傾向が最近強まってきたように思われます。

このような自分一人の利益を追求するところに協同の目的はありませんが、では協同組合の中に個人の立場、自分一人の利益はないかといえ、決して

国民経済の発展に寄与

昭和22年11月19日に農業協同組合法（農協法）が制定され、今年で69年を迎えました。

戦後の食糧不足の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、「農業生産力の増進」と「農業者の経済的社会的地位の向上」を図り、国民経済の発展に

そのようなことはなく、皆の利益、協同の利益のために尽くすことが、自分の利益に還ってくる、これが協同活動の経済原理であります。

つまり協同活動に参画することで、組合員であれば等しく協同の利益に預かることができ、他人を押しつけてでも自分だけの特別の利益を得ようとするような理不尽な欲望は協同組合は満たしてほしくないということです。協同組合は私欲を満たす組織ではありません。自分だけの利益指向という非協同の新自由主義経済には、一面自分だけの不利や損害はあり得るのですが、協同組合にはそのようなリスクを回避あるいは分担できる安全保障機能のあることを再認識すべきと考えます。

安全かつ平和な公正社会の実現

つぎに協同組合の社会的意義としては、協同の力で共存同業の理想社会を築き上げて行くところにあります。社会が悪い、経済の仕組みが悪いと嘆くだけでは通用しない組織です。むしろ私たちの協同活動で、その悪い社会や経済の仕組みを改良して行くのだ、という理想感、責任感に燃えて、『万人は一人のために一人は万人のために』全

力を尽くして行くのでなければならぬと考えます。

つまり、協同組合の目指すところは、安全かつ平和な公正社会の実現です。しかし、そのような理想を実現するには、協同の利益とその公平な分配に満足する心の改革が伴わなければなりません。協同組合学習とはそうした心の改革をするための研鑽と修業することに外ならないのです。

組合員の皆様には日常の営農と生活の協同活動および協同組合学習を通じて、協同組合の経済的社会的意義と組合員の役割について今一度熟考して頂ければ有難いと思います。協同組合の組合員であることに誇りと自負が持てる組合員でありたいものです。

役員員の皆様は、協同組合運動の率先垂範者として、誰よりもJAの運営原則である協同組合理念について正しい理解と深い洞察がなければならぬと考えます。

協同組合の価値を道民に発信 基盤を発展、持続可能な農業へ

協同組合を深く理解する近道は、農協の歴史を知ることです。農協には先人が編纂して頂いた記念誌があると思

います。入植の歴史、冷災害との格闘の歴史、経営危機あるいは成功、目覚ましい成果等、現代の私たちが知ることができない史実が記述されております。そのような危機等を先人はどのようにして乗り越えて来たのか、我が農協の歴史が全て教えてくれます。

役員員の皆様には何よりもまず歴史を学ぶことの重要性を認識して頂き、協同組合の価値を伝える語り部となって頂きたいと思います。

新自由主義経済への対抗軸としての協同組合の価値を広く道民に発信し続け、理解と共感を得ることが、永年に亘り先人が築き上げた地域農業並びに協同組合の基盤をさらに発展させ、後世にしっかりと引き継がれ、持続可能な農業へと繋がるものと確信しております。

最後になりますが、未曾有の台風災害を被り、復旧は始まったばかりであります。今後とも、JAグループ北海道は、組合員の皆様と希望を持って営農と生活が続けられる環境を整えること、地域農業と農協の発展に全力でサポートすることを誓い申し上げます。農協法公布記念日にあたってのメッセージと致します。

特集

味覚の秋到来!

各地でお祭り開催

10月に入り紅葉が色づくなか、きたみらい管内の各地では各種お祭りが行われ、消費者に当JAをアピールしました。今回は「端野物産フェア」「ストリートフェスタ&収穫祭」「オケトーパーフェスタ」を報告します。(高田陽介)

端野農業物産フェア



▲人気を集めた玉ねぎ・馬鈴しょの詰め放題

JAきたみらい端野地区事務所と端野町観光物産協会は10月16日、第12回端野農業物産フェアを同地区事務所前特設会場で開きました。主催者を代表し山内幹司理事は「8・9月の大雨により、端野町では川が氾濫し農産物が流されるなど、甚大な被害が生じたが、今年も無事に物産フェアを開催できました。秋の味覚を存分に味わってください」と来場者に呼びかけました。



▲主催者挨拶を行う山内幹司理事



▲女性部による豚汁の無料配布

当日は晴天の下、1袋100円の玉ねぎと馬鈴しょの詰め放題に長い列ができ、玉ねぎ約1・4トと馬鈴しょ約700キが約30分で完売。当JA女性部が作った豚汁や、JA産「きたみらい牛乳」の無料提供も人気を集めました。また、もち米や青果の格安販売に加え、地場産馬鈴しょを使った「神戸コロッケ」の試食販売や常呂漁協のホタテなど海産物、北見市の姉妹都市・宮城県丸森町の特産品のらっきょうなどが販売されました。



▲牛乳おいしいよ!



▲餅まき(大人の部)の様子



▲子どもたちも手を伸ばしてもちを掴む

ストリートフェスタ&収穫祭

訓子府町で10月15日、訓子府町商工会主催の「ストリートフェスタ&収穫祭」が開催されました。

このイベントは、商店街の活性化と収穫の秋を楽しむことを目的に2014年から開催されています。商店街の各店舗で特売が行われたほか、農業交流センターで開かれた「くねっぶマルシェ」では、地元企業が地産の食材を使用して作った地酒、みそなどの加工商品を販売。通常より2、3割ほど安い特別価格での販売ということもあり多くの来場者が



▲玉ねぎと馬鈴しょ「スノーマーチ」の詰め放題

訪れ、一部の商品は販売時間終了前に完売しました。

イベントの締めくくりには、同町の玉葱振興会と馬鈴しょ耕作組合が提供した、特産の玉ねぎと馬鈴しょ「スノーマーチ」のネット詰め放題が行われ、開始前から長蛇の列ができるほどの大盛況となりました。

町外から訪れた女性は「特産品など初めて知ったものがたくさんあった。おいしければまた買いに来たい」と話していました。



▲晴天の下、長蛇の列ができるほどの大盛況

オケトーパーフェスタ

置戸町で10月15日、置戸町青年団体連絡協議会設立70周年記念事業が行われました。俳優、タレントとして活躍している森崎博之さんの講演会と、若者の交流イベント「オケトーパーフェスタ」の二本立てで開催され、町内外から述べ330人が訪れました。

「生きることは食べる」と題した森崎さんの講演会では、食べることで生活が変わった体験談などを話し、食の大切さをアピール。また、テレビ収録で同町を訪れたこともあり、「幼少期のころから給食で地産の食材を口にする機会があるなど、



▲開会セレモニーに盛り上がる会場

食育の内容は全道でもトップレベルだ」と取り組みを評価していました。

「オケトーパーフェスタ」では、町内外20〜35歳くらいまでの男女を対象にチケットを販売。「若者が交流できる一夜限りのバー」をイメージして手作りのパークカウンターや、地産の食材をふんだんに使用した料理が並びビュッフェコーナー、立食スペースなどを用意しました。また、食器には特産品の「オケクラフト」を使用。町の特産品などが答えになったクロスワードも取り入れ、随所に置戸町をアピールしました。



▲町の特産品を随所にアピール!

北見市留辺薬町で10月16日、おんねゆマルシェが開催され、当JA特産である白花豆を使ったプリンなどのスイーツや白花豆のハチミツなど加工品が販売されました。当日は好天に恵まれ、朝10時の開店前から行列ができ、店頭は賑わいをみせました。



▲商品の説明を行う白花豆くらの会員

主催のるべし白花豆くらは、留辺薬町の農家や商業団体が白花豆の消費拡大や地域活性化を目的として設立された団体であり、多くの白花豆の魅力を伝えるイベントなどに取り組んでいます。

同くらの事務局の須藤哲史さんは「地域が一体となって盛り上げることができた。今後さらに全国的に広がってくれば」と初の試みを手応え十分に話してくれました。(菊池 光祐)

西地域 温根湯 **留辺薬町で 白花豆商品を販売**
～おんねゆマルシェ初開催～



▲コンバインで次々に刈り取られる大豆

端野町大豆刈り組合では、10月12日から大豆の刈り取りが開始されました。昨年より1週間遅い刈り取りとなりました。

きたみらい豆類振興会の丸本仁副会長は大豆を4.6割作付けし、今年の作柄について「6・7月の低温により生育が遅れ、全体的に収量が落ちている。品質は刈り取りのタイミングに左右されるので、適期収穫に努め、できるだけ良いものにしたい」と話していました。

当JAの大豆の作付け面積は約294割。10月下旬まで収穫作業が続きました。

(高田 陽介)

東地域 端野 **大豆の 刈り取り**
～適期収穫が進む～



地 域 だ よ り



JAきたみらい管内では作物の収穫作業が進むなか、堆肥の散布が行われ、来年への準備も進んでいます。

西地域 留辺薬 **来季へ向けて 準備が進む**
～堆肥の散布～

留辺薬地区の飯田和浩さんの圃場では10月17日、おがくすを中心としたパーク堆肥を散布。春小麦やてん菜、玉ねぎなどを作付けする飯田さんは「今年は玉ねぎ畑に10割あたり2トンの散布する予定。農業は土づくりが基本。堆肥散布は大切な作業だ」と話しました。



▲堆肥散布を行う飯田和浩さん

この後、堆肥を散布された圃場はプラウで反転され、来春に備えます。

(菊池 光祐)

南地域 訓子府 **乳牛一斉に 退牧**
～広大な牧場で大きく成長～

訓子府町共同利用模範牧場で10月28日、一斉退牧を行いました。同町、運送業者らが協力し、哺育育成センター、酪畜農家23戸の乳牛464頭の乳用牛が酪畜農家の元に帰りました。



▲牧場からトラックで運ばれる乳用牛

入牧は5月下旬に行い、約400割の広大な牧場の中で5か月間過ごし、大きく成長。途中退牧した乳用牛もいたため、当日は329頭が退牧しました。

作業に当たった農家らは各放牧区から1か所に集められた乳用牛を1頭ずつ耳標で確認し、生産者ごとに分けて次々にトラックに乗せました。

11月末には重種馬の退牧も予定しています。

(神田 貴章)

きたみらいの
ホープさん



怪我や健康に気を付けて頑張ります

訓子府地区・北栄
まさゆき
南 雅之さん(26歳)

- 趣味は？
野球、麻雀。
- 好きな食べ物は？
チーズ、ラーメン。
- 理想の女性像は？
よく喋り、よく笑う女性が好きです。
- 農業で学び実感したことは？
大抵のことは自力でできるということと健康の大切さです。
- 今後の抱負は？
怪我、病気に気をつけて頑張りたいです。

雅之さんは畑野複合経営の博敏さん、まゆみさん夫妻の次男で就農して5年目になります。
(神田 貴章)

Pretty Woman
ウーマン



支部の垣根を越えて

訓子府地区・北栄
かよ
南 香代さん(31歳)

今回は平成28年度フレッシュミズ訓子府支部支部長の南さんに登場いただきました。(石井 睦美)

◆出身とご自身の性格は？

訓子府町の出身です。自分の性格はポジティブだけど短気だと思います(笑)特に子育て中はそう感じますね。周りからは「落ち着いている」と言われることがあります。

◆家族構成は？

主人ともうすぐ4歳の長女、1歳半の次女、主人の両親と祖父母、計8人の大家族です！仕事の関係で全員と一緒に食卓を囲めることはなかなかありませんが、毎日賑やかですよ。

◆趣味は？

高校生の頃、訓子府でミニバレーが流行していて、それから趣味として続けています。仕事が落ち着いている時には夫婦で試合に出ています。

◆組織活動で楽しいこと、今後の抱負は？

やはり、みんなで集まってワイワイできるのが一番いいところですね。今年支部長になって、初めてすべての年間行事に参加できたので、今後も積極的に参加できたらいいなと思っています。

記念の一枚



▲待望の釣果となったマス

鮭釣りに網走へ

相内地区・豊田
あきひと
高橋 彰仁さん(22歳)



高橋さんの趣味はバスケットボールやスノーボード、野球など体を動かすことが幼い頃から好きです。高橋さんはこの秋、釣りに挑戦しようと初めて自分用の釣り竿を買いました。

今年9月17日、鮭を釣りに友人2人と一緒に網走へ行きました。雨が降るなか、夜の10時から網走漁港で釣り始めるものの、なかなかヒットしません。朝の8時まで粘り、ようやくマスの釣り上げに成功。「楽しかったです。釣りに行ったのは良い思い出です」と嬉しそうに話してくれました。

今後は、農作業が落ちついたら再度釣りにチャレンジ、雪が降ったらスノーボードを楽しむ予定です。

(菊池 光祐)

わが家のアイドル

ふとした時に 女の子らしさ

秋晴れのもと、小野家を訪ねるとお母さんと一緒に歩いて出迎えに来てくれた詞葉ちゃん。10ヶ月頃から歩けるようになり、家でも外でもよく歩き回っています。

三人兄妹の末っ子で、お兄ちゃんたちと一緒に遊びたくて、後ろをついて歩くこともしばしば。最近ではお兄ちゃんたちに負けずと大きな声を出したり、大胆なことをすることも。しかし、ふとした時にみせる仕草に、女の子らしさを感じることもあります。

好きなテレビは『おかあさんといっしょ』で、番組がはじまると画面にくぎづけ。音楽に合わせて踊ったり、楽しそうに笑うこともあります。

そんな詞葉ちゃんにお母さんは「元気で誰にでも好かれる優しい子に育ててほしい」と話してくれました。

小野博之さん・剛美さん夫妻のお子さんです。

(丸山 恵理)



相内地区・柏木

ことは
小野 詞葉ちゃん
(1歳)

INFORMATION

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々の特ピックスなど、組合員の皆様に定期的に伝えます。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



7月に公開したスマートフォンアプリ「JA2MP」のダウンロード数が5000件を突破しました。

JAが登録するチエックインスポットの数は約1200件。地域によっては地元食材を使う飲食店を登録するなど、工夫を凝らしています。

北海道の農畜産物が当たるプレゼントキャンペーンも実施中。チエックインスポットを回って集めたポイントを利用してぜひ応募ください！詳細はアプリ内お知らせに記載しています。

※第1弾の応募期間は12月31日まで。



JA北海道信連



たび重なる台風の上陸・接近により道内各地で甚大な農業被害が発生し、8月16日から9月1日の期間の災害が激甚災害に指定されました。

北海道農業信用基金協会と協調のうえ災害復旧および再生産に向けて、農業者への資金供給に取組むこととし、今般の農業災害に対応するJA農業経営緊急支援資金の本年度貸付分について、①貸出条件の拡充、②借入れ利息の5年間無利子化、③保証料負担の軽減を実施します。

ホクレン



皆様へ感謝の気持ちを込めた「ホクレンパルライズ ファン感謝祭2016」を石狩市のホクレンパルライズ工場で開催。「ちこそ新米ふるまいコーナー」や、「米俵1俵争奪 大ジャンケン大会」など、多彩なイベントで来場者に楽しんでいただきました。

入場料は全額を石狩市に寄付、子育て支援や幼児教育等次世代育成事業などに活用されます。



JA共済連北海道

10月よりJA自動車共済加入者向けスマホアプリ「JA共済くるまのミカタ」が新登場。

緊急時にGPS機能によるレッカー・ロードサービスの要請（※）やトラブル時の画像送信も可能になります。

位置情報が確認可能なことで、事故受付もスムーズに。詳しくは、「くるまのミカタ」で検索をお願いします。

（※）交通事情、気象状況等やご利用の地域により一部サービスの提供が出来ない場合があります。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様の生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓発推進を図ることを目的として、広報紙「すまいる」を年に3回発行しています。様々な医療・健康情報を発信しています。

ホームページにバックナンバーを掲載しています。ぜひ一読ください。



特殊振り込め詐欺未然防止で表彰

有料サイトによる特殊振り込め詐欺を未然に防いだとして、JAきたみらいの石川勝幸課長は10月14日、北見警察署から感謝状を贈呈されました。

窓口対応をした青木直美職員は9月29日、振り込みの為に短期間で定期貯金の解約が複数回あったことを不審に思い、上司に相談。石川課長が警察に通報しました。石川課長は「今後も振り込め詐欺防止の取り組みに職員一丸となって取り組みたい」と決意を新たにしました。

青山卓生北見警察署長は「北見管内でも百数回の相談電話が掛かってきている。口座振り込みや現金郵送、空港まで来てくれなど手口が多様化しており、油断できない」と注意を呼びかけました。



▲青山署長から表彰を受ける石川課長

河川清掃で地域に貢献

JAきたみらいは10月29日、北見市内の常呂川流域の河川敷の清掃活動を行いました。同活動は「農業振興方策」の重点項目の一つとして掲げた「環境に優しい農業展開」の活動の一環で、今年で8回目となります。

当日は、市職員の協力を得ながら、JA理事、青年部・女性部・フレッシュミズの各部会員、JA職員、総勢113人が27班に分かれ、約7kmに渡り河川敷のゴミを拾い集め、収集したゴミの合計重量は約2.7tとなりました。

ゴミ収集にあたって米森久雄東地域運営委員長は「清掃活動を通して、あらためて災害の甚大さを感じた。今後も地域社会の発展に貢献していきたい」と活動のさらなる充実に期待を込めました。



▲河川敷の清掃を行うJA職員

【連載】今こそJA！～その意義と役割～ 第1回 協同とは？

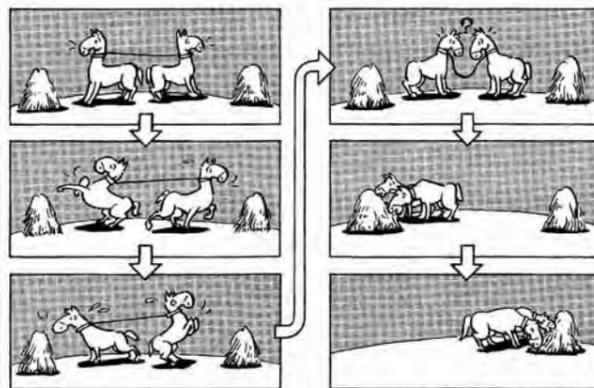
最近、マスコミ報道等でJAに対する様々な批判を耳にします。確かにJAグループとしても解決しなければならぬ多くの課題があり、その解決に向けて自ら改革を進めているところではあります。しかし、JAに対する批判の中にはJAのことを良く理解していない、事実無根のものが存在するのも事実です。まずは私たちのJA

が果たしている意義や役割について考えてみることにしましょう。

さて、第1回目の今回は「協同」がテーマです。協同とは何でしょうか？「共同」という言葉と読み方は同じですが、国語辞典によると、協同とは「心を一つに力をあわせて仕事をすること」とあります。ここで心を一つにするというのが大きなポイントです。

左の図を見て下さい。2頭の口バの首に紐が結ばれており、お互いが力を合わせることでうまくいくという「協同」の形を表現しています。この絵を見たある青年部員から「今はこの時代、じゃないよ。個人としてどうするか考えるべきじゃないか」という発言がありました。その青年部員の言うとおり個人の自由というのは何ものにも代えがたい大切なものです。一緒に食べるだけが協同ではない、この紐を協同の力で解くという考え方もあるのではないのでしょうか？

協同の姿も時代とともに変わっていくのかもしれませんが、しかし、どんなに時代が変わっても、協同の考え方のものは決して廃れることはないでしょう。いま協同という言葉の意味を1人1人が考える時期に来ています。



INFORMATION

オホーツク農業祭開催

オホーツク農協青年部協議会は、第6回目「オホーツク農業祭2016」を10月15日、サンドーム北見で開催しました。農業の紹介やオホーツク産農畜産物・加工品の販売、販売を通じた青年部と消費者との交流やPRを目的としています。

JAきたみらい青年部は役員7人が当JAオリジナル商品を販売しました。なかでもオニオンコンソメは人気があり、部員らは試飲を通じて消費者と交流しました。

今回販売した商品（玉ねぎと牛すじのカレー、玉ねぎと鶏もも肉の黒カレー、麦まるごとうどん、各種ドレッシング、芳醇玉葱醤油、北見玉葱焼肉のたれ、オニオンコンソメ、白花美人）のほとんどが売り切れとなり、大好評となりました。



▲消費者と交流する青年部のみなさん



▲子どもからも美味しいと人気のオニオンコンソメ

北見市農業青年クラブ

野菜即売会

北見市農業青年クラブは10月8日、北見市内のコープさっぽろみわ店、同じよみ店の2店舗で野菜即売会を行いました。スーパーの買い物客などが足を止め、とれたての農産物を購入しました。

このイベントは同クラブが最も力を入れる取り組みで、店舗前に設置したテントで玉葱、馬鈴しょ、白菜、南瓜などの農産物を格安で販売。野菜の一部は、担当を決めてこの日のために栽培しました。お客様からは「接客の雰囲気もよく、生産者の顔を見て購入することができ、価格も安く毎年楽しみにしている」と好評を得ました。岩崎智洋会長は「寒かったため、やや客足は鈍かったが、常連客が来てくれてありがたい。今後、種類を増やせば消費者にもっと喜んでもらえると思う」と話していました。



▲店舗前の特設テントで農産物を販売する会員ら

北見商業高校

販売実習会

北見商業高校流通経済科の3年生40名は10月15日、東武イーストモル端野店において北商SHOP「TARGET」を開催しました。この催しは年に1度開かれ、今年で18回目。地産地消を目的とし、仕入れから商品開発、販売までの流通を生徒たちが学ぶものです。

特に人気のある9種類の北商オリジナルパンは、商品開発を2年生の時からはじめ、毎年新たな商品が生まれます。また商業高校にちなんでそろばんをイメージして作られた「そろばん」は、18年間続く名物商品。他にも地場産野菜やJAきたみらいの加工品、他校が開発した「トマトうどん」などの加工品を販売。訪れた客からは「みんな元気がよく、気持ちよく買い物ができる」と接客も大好評となりました。



▲店舗前の特設テント販売する生徒ら

「長いもまつり&収穫感謝祭」開催のお知らせ

毎年、多くの消費者の方にご好評の「長いもまつり&収穫感謝祭」を次の日程にて開催致します。旬の長いもをお買い得価格でご提供するほか、今回もマグロの解体実演及び特価販売を行います。皆様のご来場をお待ちしております。

- とき 11月13日(日) 午前9時30分～11時30分
※市場業務により敷地内への入場は午前8時からとなりますので、ご留意願います。
- ところ マルキタ地方卸売市場内
(北見市東相内町39-1)
- 内容 きたみらい産長いもをはじめ、新もち米、秋野菜、きたみらいの調理食品、オリジナル商品を販売します。また、きたみらい牛乳の無料配布(数量限定)も行います。

※地方発送も行っていますので、自家用はもちろん贈答用もお求め頂けます。

大人気!!旬の長いもをお買い得価格でご提供!!

2016 長いもまつり & 収穫感謝祭

日程、会場について詳しくはチラシをご覧ください。

11/13日 AM9:30 ~ AM11:00

マルキタ地方卸売市場内
北見市東相内町39番地1

会場

オホーツクの美味がいろいろ!! 是非、お越しください!!

マグロの解体実演を特別開催 特価販売 いたします。(AM10:00~)

JAきたみらいの秋ももち米、秋野菜、加工品をはじめ、マルキタの地産野菜・農産物の販売もいたします。

オホーツクの美味がいろいろ!! 是非、お越しください!!

白花豆コロッケ 250円
ザンタレバーガー 300円
オホーツクの美味がいろいろ!! 是非、お越しください!!

JAきたみらいの秋ももち米、秋野菜、加工品をはじめ、マルキタの地産野菜・農産物の販売もいたします。

オホーツクの美味がいろいろ!! 是非、お越しください!!

白花豆コロッケ 150円
スノーマーチフライドポテト 200円
オホーツクの美味がいろいろ!! 是非、お越しください!!

※地方発送も行っていますので、自家用はもちろん贈答用もお求め頂けます。

仮装してお出迎え

北見ハロウィーンフェスティバル

オホーツク北見ハロウィーンフェスティバルが10月29日から30日の二日間、JR北見駅南多目的広場で初開催されました。北見観光協会、同フェスティバル実行委員会が主催し、同会場で開催されたきたみ菊まつりと合わせて、幅広い年代が秋らしさを満喫できるイベントとして企画されました。

イベントにはJAきたみらいも出店し、当JA職員らはゾンビに仮装して来場者を出迎えました。当JA玉葱醤油を使用したザンギ、スノーマーチのフライドポテトを販売したほか、輪投げやくじ引きで会場を盛り上げました。



▲子どもたちに人気の輪投げ(北見市で)

まちがいさがし

Bのイラストには、Aのイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を右下のイラストの中の数字でお答え下さい。

A



B



10月号まちがいさがしの当選者

10月号のまちがいさがしの答えは「2、3、6、8、9」でした。正解者41名の中から抽選の結果、当選者は次の方々です。

()内は地区名

- ・山梨 由衣さま (温根湯) ・本田久美子さま (温根湯)
- ・北町 晃洋さま (相内) ・石村 直美さま (置戸)
- ・稲辺 燮土さま (訓子府) ・牧島丈一郎さま (訓子府)
- ・林 浩幸さま (訓子府) ・前沢るり子さま (北見)
- ・有澤万里奈さま (上常呂) ・佐藤 優成さま (端野)

以上の方々には、JAきたみらいの「玉葱の塩だれ」「北見玉葱 焼肉のたれ」をセットにしてプレゼントします。

応募方法

答えが解った人は、別紙の応募用紙に答え(番号)と広報誌へのご意見・ご感想を記入してFAXでご応募下さい。

抽選で10名の方に、JAきたみらいのオリジナルカレー3種類をセットにしてプレゼント致します。

最近、料理にはまっています。簡単に作れておいしいレシピを載せてもらえると嬉しいです。

(相内地区 北町 晃洋)

毎月、季節に合わせた料理を紹介しています。これからもたくさんレシピを掲載しますので、ぜひ参加してみてください!

大雨被害や天候不良の中、水稻の7年連続の豊作が期待されると書かれていてとても嬉しい気持ちになりました。新米が楽しみです。

(匿名希望)

豊作と聞くととても嬉しくなりますね。私も早く新米が食べたくてそわそわしています。

みな様お仕事お疲れ様です。寒くなりましたね。しもやけの季節です。仕事もあと一踏ん張りですね。(温根湯地区 山梨 由衣さん)

最近、めっきり寒くなってきましたね。風邪を引かないよう体調管理に気をつけ、収穫作業をがんばってくださいね!

毎日楽しみにしています。これからもおもしろい情報やタメになる情報を楽しみにしています。

(訓子府地区 牧島 丈一郎)

いつもご愛読ありがとうございます。今後も地域のイベントなど幅広く記事を掲載していきますので、よろしくお願いします!

VOICE 読者の声

JAからの お知らせ

INFORMATION

第9回 理事会報告

10月28日、午前9時より第9回定例理事会が開催され、報告事項16件、決議事項4件が協議され、原案通り承認されました。

【報告事項】

- ①監事監査(上半期・随時監査)報告について
- ②内部監査(貯金・共済・総合渉外部門、無通告(現金取扱部門)報告)報告について
- ③組合員状況報告について
- ④財務状況報告について
- ⑤作況調査(10月15日)報告について
- ⑥9月9日大雨被害について
- ⑦農業経営継承(第三者継承)の課題と今後の取り組みについて
- ⑧H28年産玉ねぎ・馬鈴しょの選果販売状況について
- ⑨H28年産玉ねぎ・馬鈴しょの概算金について
- ⑩H28年産共計豆類の仮渡金について
- ⑪H28年産もち米生産見込について
- ⑫H28年産麦類の生産実績について
- ⑬平成27肥各種奨励金の支払いについて
- ⑭北見産農産物輸出促進協議会の設立について
- ⑮平成29年産玉ねぎ作付指標について
- ⑯てん菜収穫に関して

【決議事項】

- ①車両洗浄施設導入に係る補助事業の取組みについて
- ②固定資産の取得について
- ③玉葱選果施設の用途変更について
- ④H29年産共計玉ねぎ取扱要領について(早出し取扱細則)

営業時間変更のお知らせ

11月1日より、就業時間が次の通り変更されていますので、お知らせ致します。(平成28年11月1日~平成29年3月31日)

センター・地区事務所

	平日	土曜日	日曜日	祝祭日	備考
事務所	9:00~17:00	9:00~12:00	休み	休み	第2・4土曜日休業
金融窓口(ATM)	9:00~15:00	休み	休み	休み	
共済窓口業務	9:00~18:00	9:00~14:00	休み	休み	
	9:00~15:00	休み	休み	休み	

資材店舗

	平日	土曜日	日曜日	祝祭日	備考
生産資材拠点店舗	9:00~17:00	9:00~12:00	休み	休み	
北見	9:00~17:00	9:00~12:00	休み	休み	修理工場含む第2・第4土曜日休業
温根湯	9:00~17:00	休み	休み	休み	
置戸	9:00~17:00	9:00~12:00	休み	休み	第2・第4土曜日休業
端野	9:00~17:00	9:00~12:00	休み	休み	農機修理工場含む第2・第4土曜日休業

給油所

	平日	土曜日	日曜日	祝祭日	備考
北見中の島セルフ	8:00~19:00		8:00~18:00		
温根湯	8:30~18:00		休み	8:30~17:00	
留辺蘂	8:30~18:00		休み	8:30~17:00	
置戸	8:30~18:00		8:30~17:00		
訓子府セルフ	8:00~19:00		8:00~18:00		
相内	8:30~19:00		8:30~17:00		
上常呂	8:30~18:00		休み	8:30~17:00	
端野セルフ	8:00~19:00		8:00~18:00		

整備工場

	平日	土曜日	日曜日	祝祭日	備考
訓子府	9:00~17:00	9:00~12:00	休み	休み	

新車 早期予約キャンペーン

JAグループ X SUZUKI X SUBARU 平成28年 12月26日[月] 受注分まで
登録期間は平成29年1月1日~3月31日まで

軽トラック

期間中、キャリイまたはサンバートラックを新車でご成約で付属品プレゼント!

- 付属品8品プレゼント!
- 付属品7品プレゼント!

乗用車

期間中、スズキの乗用車(新車)をご成約で下記付属品A~Eの中からお好みの1点を無料でプレゼント!

軽バン

期間中、エブリイまたはキャンパーバンを新車でご成約で付属品プレゼント!

付属品6品プレゼント!

【お問合わせ先】 JAきたみらい 燃料自動車グループ
常呂郡訓子府町町里44番地2 生産資材拠点センター (☎ 0157-47-2099)

特選 中古車ファイナルフェア

11月25日[金]・26日[土] 両日共に 10:00~15:00

- 乗用車
- 軽自動車
- ワゴン
- RV車
- 貨物車

同時開催
農業機械
予約合同
展示会

来場者アンケート
激安販売!

会場/ホクレン油機サービス 網走市町里438番地 ☎(0152)48-2219

無料券進呈!



トマトとモッツアレラのサラダ

【エネルギー約360kcal(1食当たり)】

【作り方】

- ①モッツアレラチーズは5mmくらいの厚さに切る。
- ②トマトはチーズと同じくらいの大きさに切る。
- ③トマトの上に塩・こしょうをしてからモッツアレラチーズをのせ、また塩・こしょうをしてから手でちぎったバジルの葉をのせ、EVオリーブ油を全体にたっぷりかける。
- ④トマト・チーズ・バジルを1セットにし、一度に口に入れて味わう。

【材料：2人分】

- トマト(中) ……………1~2個
- フレッシュモッツアレラチーズ…125g
- バジル ……………2本
- 塩 ……………適量
- EVオリーブ油 ……………大さじ2
- こしょう ……………適量

メモ

フレッシュなモッツアレラチーズは軟らかくてモチリとした食感が魅力。そこに完熟トマトとバジルを重ねるだけで、おいしいイタリア料理の定番前菜が出来上がります。新鮮なモッツアレラチーズが手に入ったらぜひどうぞ。



サンマとキノコのスパゲティ

【エネルギー約580kcal(1食当たり)】

【作り方】

- ①シイタケは石突きを取り、軸は手で割く。シイタケ・マイタケ・ブラウンマッシュルーム・エノキタケは食べやすい大きさに切る。
- ②ニンニクは芽を取りざく切り、赤唐辛子は種を取り輪切り、ディルは1cmほどに切る。
- ③サンマは3枚におろし、3等分に切る。塩・こしょう少々を振り、小麦粉を薄く付ける。温めたフライパンに少量のオリーブ油を敷き、サンマを皮目から両面をこんがり焼き、取り出す。
- ④たっぷりのお湯に1%の塩(材料外)を加えてスパゲティをゆでる。
- ⑤③のフライパンの油を拭き取り、オリーブ油とニンニクを入れ、弱火でニンニクの香りが出てきたら、赤唐辛子とアンチョビを加えてアンチョビをほぐす。
- ⑥キノコ類を加えて炒め、油が絡んだら④のゆで汁を大さじ4~5杯程度入れかき混ぜる。
- ⑦硬めにゆで上げたスパゲティとディルを⑥を入れて混ぜ、味を調える。
- ⑧器に⑦を盛り付け、上にサンマをのせスタチを搾る。



【材料：3人分】

- | | |
|------------------|----------------|
| スパゲティ ……………240g | ニンニク ……………1片 |
| サンマ ……………2尾 | 赤唐辛子 ……………1本 |
| シイタケ ……………4個 | ディル ……………3本 |
| マイタケ ……………100g | スタチ ……………適量 |
| ブラウンマッシュルーム ……3個 | EVオリーブ油 ……大さじ2 |
| エノキタケ ……………150g | 塩 ……………適量 |
| アンチョビ ……………1片 | こしょう ……………適量 |
| | 小麦粉 ……………適量 |

メモ

秋の味覚を最高に楽しめる絶品パスタです。海の幸は旬のサンマ、山の幸は香りと食感を楽しめるきのこ類とスタチ。サンマは塩焼きだけではなく、イタリアンでも大活躍。スパゲティはゆで過ぎないようにしましょう。

編集後記

- ・ 今月号の特集では各地で行われたお祭りをとりあげました。今年はみなさまの苦勞がひときわ大きい年となりましたが、そんな中でも収穫祭などを通じて、地域住民のみなさまから応援の言葉をいただき、多くの人の支えを感じる機会にもなったのではないのでしょうか。
- ・ 10月以降、例年よりも低い気温が続いていますが、みなさん体調はいかがですか。私は早々とインフルエンザの予防接種も済ませ、冬将軍と戦う準備は万端です！一部作業の遅れはあるものの、やっと一息つけたこの時期、緊張の糸が切れて体調をくずしがちです。しっかりと体を温めて、風邪などひかないよう、お気を付けてください。(石井 睦美)

JAきたみらい概要

(平成28年10月20日現在)

- ・ 組合員数(正) 1,744人
- ・ 組合員数(准) 6,105人
- ・ 組合員戸数(正) 1,098戸
- ・ 貯金 102,573百万円
- ・ 貸出金 21,674百万円
- ・ 出資金 5,012百万円